

オンラインシステム NACSIS-CAT ニュースレター

学術情報センター〔〒112-8640 東京都文京区大塚3-29-1〕

目録情報課

図書目録情報係 TEL:03(3942)6983, 6984 FAX:03(3944)7131
雑誌目録情報係 TEL:03(3942)6985, 6986 FAX: 同上
相互協力係 TEL:03(3942)6987, 6988 FAX: 同上
共同利用課 TEL:03(3942)6933, 6934 FAX:03(3942)6797
システム管理課 TEL:043(285)4914, 4915 FAX:043(290)1380

目 次

1. ドイツMARC (Deutsche Nationalbibliographie) の導入 2
2. 参照MARC流用時の注意事項 (5) DN/MARC編 4
3. 連載: 新システム対応クライアント紹介 (その1) 8
4. 連載: 目録所在情報サービスホームページ紹介 (その1) 12
5. 平成10年度新CAT/ILLシステム説明会の開催 15
6. Webcat利用統計 18
7. NACSIS-ILL利用統計 (その1) 19
8. 雑誌目録システムのレコード削除の運用 20
9. 会議開催報告 20
10. レコード調整 21

本誌は、次のホームページの目録担当者のページでも公開しています

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/>

ドイツ MARC (Deutsche Nationalbibliographie)の導入

かねてより導入の要望の高かった標記 MARC を、目録システムの参照ファイルの一つとして導入することとなりました。ドイツ MARC は、ドイツ国立図書館 (Die Deutsche Bibliothek) が作成している書誌データベースで、遡及分を一括して導入することにより、ドイツ語資料の入力作業における負担を軽減するものとして期待されます。導入予定日、データ内容等については以下のとおりです。

また、ドイツ MARC (Deutsche Nationalbibliographie) の詳細については、次のドイツ国立図書館の URL を参照してください。

http://www.ddb.de/service/index_e.htm

1. 導入予定日

平成 10 年 11 月上旬(使用可能になりましたら、オンラインニュース画面でお知らせします)。

2. 件数およびデータ内容

- (1) データの収録年：1945 年～現在
- (2) 初期導入レコード件数 (予定)：約 400 万件
- (3) 年間増加レコード件数 (推定)：約 30 万件
- (4) データ内容：作成機関であるドイツ国立図書館からのデータは、以下のようにシリーズに分かれています。各シリーズ毎に更新頻度も異なります (表中の更新頻度は送付される磁気テープの更新頻度ですので、データベースへの実際の更新頻度とは異なります)。なお、今回、雑誌は対象外となっています。

シリーズ名	内容	更新頻度
Series A	市販されている、図書、録音資料 (音楽資料は除く)、その他の視聴覚資料、マイクロ資料、電子出版物	週次
Series B	市販されていない、図書、録音資料 (音楽資料は除く)、その他の視聴覚資料、マイクロ資料、電子出版物	週次
Series C	地図	年 4 回
Series G	外国語で書かれたドイツに関する出版物、海外で出版されたドイツ語資料の翻訳	年 4 回
Series H	大学の学位論文、大学教授資格取得論文、あるいは国外の同等の機関でドイツ語で書かれた学位論文、大学教授資格取得論文 (出版形態にかかわらず)	月次
Series M	印刷された音楽資料 (市販されていない資料も含む)、あるいは音楽に関する出版物	月次
Series N	CIP	週次
Series T	録音資料 (市販されていない資料も含む)	月次

(上記 URL の内容からの抜粋)

3. 画面例

洋図書誌詳細表示	DN	18/	1419
): [<input type="text"/>]			
<hr/>			
〈GD00015660〉 RECST:f			
GMD: SMD: YEAR:1990 CTRY:gw TILL:ger TXIL:ger ORGL:			
VOL: ISBN:3789601845 PRICE:kart. : DM 42.00 NBN:91,A09,0684			
TR:Die Deutschen und der europäische Osten : "Vergangenheitsbewältigung" als Historismus kritik im Erzählwerk Johannes Bobrowskis / Peter Albert			
PUB:Erlangen : Palm und Enke , 1990			
PHYS:334 S ; 22 cm			
NOTE:Zugl. : Erlangen, Nürnberg, Univ., Diss., 1990			
PTBL:Erlanger Studien ◊ Bd. 84			
AL:Albert, Peter ◊			
CLS:SG86:53			
SH:RSWK:Bobrowski Johannes -- Osteuropabild -- Vergangenheitsbewältigung//A			
REM:005:19960624215039.0¥100: \$a19960624d1990 y0gery0103 ba¥105: \$a m ¥			
600: 1\$2DB¥801: 0\$aDE\$bGyFmDB\$c19960624\$gRAK-WB			

4. ファイル名

- (1) 現行 CAT : DN (ファイル指定にはこの名称を使用して下さい)
- (2) 新 CAT : DN**MARC** (クライアントで指定可能にするようメーカーには通知済です)

5. 自動検索順

現行 CAT で、洋図書目録検索／登録を行った場合の自動検索順は以下のようになります。

NC→LC→GPO→LCX→UK→**DN**→REC

6. 目録規則及び流用入力時の注意点について

ドイツ MARC が採用している規則は RAK-WB (Regeln für die alphabetische Katalogisierung-Wissenschaftliche Bibliotheken) ですが、目録システムで利用する際には AACR2R を用います。したがって、目録用言語も原則として英語とします (本号「参照 MARC 流用時の注意事項(5)DN/MARC 編」を参照)。

(図書目録情報係)

参照 MARC 流用時の注意事項(5)DN/MARC 編

1. 目録用言語がドイツ語である。

《解説》

DN (Deutsche Nationalbibliographie) はドイツ国立図書館で作成され、目録規則は RAK WB ("Regeln für die alphabetische Katalogisierung Wissenschaftliche Bibliotheken" アルファベット順目録規則 : 学術図書館用) によっている。従って、目録用言語はドイツ語であり、形態に関する事項、注記などはドイツ語で記述されている。参照ファイルとして受け入れた際に、フォーマット変換のみ行っているため、これらのフィールドはドイツ語のまま表示される。



《対応》

必要に応じて、英語での記述を加える。その際、もとの注記は誤りである場合を除いて削除しない。ただし、PHYS フィールドの用語については、書誌の同定上誤解を招く恐れがあるため、英語に置き換える(例. 200 S 200 p.)

本記事末にドイツ MARC で使用される略語について、一覧をあげる。PHYS フィールドにおいて、対応する英語に置き換える際は、現物の形態を確認し、適当な用語を使用すること。

2. 「固有のタイトル」でないものが TR フィールドに記録されていることがある。

《解説》 機械的に判断し、処理できなかったため。

(例) VOL:

TR:[Bd. 1]. Ein Weg vom geraden Stand zum geraden Handstand

PTBL:Basisgymnastik für jedermann / Margaretha ...<>



《対応》 現物の表示を確認し、適切なフィールドに記述する。

(例) VOL:

TR:Ein Weg vom geraden Stand zum geraden Handstand

PTBL:Basisgymnastik für jedermann / Margaretha ...<> [Bd. 1].

3. 「固有のタイトル」に相当するものが VOL フィールドに記録されていることがある。

《解説》 機械的に判断し、処理できなかったため。

(例) VOL:Kurseinheit 1. Zielkonzeption, Bank-Marketing und Gestaltung des...

TR:Bankbetriebliche Geschäftspolitik / Autoren: Michael Bitz...

PTBL:Bank- und Borsenwesen / Fernuniversität, Gesamthochschule, in Hagen <> 2



《対応》 現物の表示を確認し、適切なフィールドに記述する。

(例) VOL:

TR:Zielkonzeption, Bank-Marketing und Gestaltung des...

PTBL:Bank- und Borsenwesen / Fernuniversität, Gesamthochschule, in Hagen <> 2 .

Bankbetriebliche Geschäftspolitik / Autoren: Michael Bitz... . Kurseinheit ; 1

4．出版地が同様でも，複数の PUB フィールドに分割されて記録されていることがある。

《解説》機械的に判断し，処理できなかったため。

(例) PUB:St. Gallen : Verl. Am Klosterhof
PUB:St. Gallen : Stiftsbibliothek , 1980



《対応》現物の表示を確認し，一つの PUB フィールドに記述する。

(例) PUB:St. Gallen : Verl. Am Klosterhof ; Stiftsbibliothek , 1980

5．出版地が目録規則で定める数以上に記録されていることがある。

《解説》機械的に判断し，処理できなかったため。

(例) PUB:Berlin ; Heidelberg ; New York ; London ; Paris ; Tokyo ; Hong Kong ...



《対応》現物の表示を確認し，適切な出版地を記述する。

(例) PUB:Berlin ; Tokyo

6．言語コードが正しく記録されていないことがある。

《解説》

MARC 原データに言語コードが付与されていない場合，一律に言語コード「ger」を付与しているため。

(例) TTLL:ger TXTL:ger
TR:Banking act of the Federal Republic of Germany



《対応》現物の表示を確認し，適切なコードを記述する。

(例) TTLL:eng TXTL:eng
TR:Banking act of the Federal Republic of Germany

7．親書誌が作成されていないことがある。

《解説》

4 階層以上の書誌で，それに対応する親書誌，子書誌を作成した場合，元のレコードの構造によっては最上位と思われる書誌単位が親書誌レコードの TR に変換されない場合がある。



《対応》現物の表示を確認し，親書誌を作成する。

8．地図資料で，スケールが ED フィールドに変換されている。

《解説》機械的に判断し，処理できなかったため。



《対応》NOTE フィールドに移す。

9 . 略語一覧 (RAK-WB より抜粋) * PHYS フィールドに頻繁に出現するものについては修正例も掲載

Abschn.(Abschnitt)章,段落
 Abt.(Abteilung)区分
 Anl.(Anlage)設備,装置
 Anm.(Anmerkung)注釈,コメント
 Aufl.(Auflage)版
 Ausg.(Ausgabe)版 (装丁,体裁など
 刊行形態から見た書籍の版)
 Ausw.(Auswahl)選集, 選択
 Bd.(Band)巻, 冊
 Bearb.(Bearbeiter)編集者
 Begr.(begrundet)根拠のある
 Beih.(Beiheft)別冊, 付録
 Beil.(Beilage)添付, 付録¹⁾
 Beitr.(Beitrag)寄稿
 Best.-Nr.(Bestellnummer)注文番号
 Bl.(Blatt)[1]枚, 図, 画²⁾
 Buchh.(Buchhandlung)書店
 Darst.(Darstellung)描写, 表現³⁾
 Dr.(Druck)印刷, 版本
 Einf.(Einführung)挿入
 Einl.(Einleitung)入門[書], 序文
 Einschl.(einschließlich)...を含めて
 Erl.(Erläuterung)解説, 注釈
 Erw.(erweitert)拡大した
 Facs.(Facsimile)ファクシミリ
 Farb.(farbig)彩色した, 色のある⁴⁾
 Forts.(Fortsetzung)続編, 続く
 f.d.J.(für das Jahr)本年の
 geb.(gebunden)製本・装丁された
 geh.(geheftet)仮綴じの
 GmbH(Gesellschaft 有限会社
 mit beschränkter Haftung)
 Hs.(Handschrift(en))手写, 稿本
 Hauptw.(Hauptwerk)主要作品
 H.(Heft)号
 Hrsg.(Herausgeber)編集者

Beil.(Beilage) 1)
 例) PHYS : + Kt.-Beil.
 修正例) PHYS : + 1 map
 AACR2R 1.5E の規定に従い, 添付されて
 いる附属資料名に置き換える (必要に応じ
 て数量も)

Bl.(Blatt) 2)
 例) PHYS : 15 Bl.
 修正例) PHYS : 15 leaves

Darst.(Darstellung) 3)
 例) PHYS : : graph. Darst.
 修正例) PHYS : : ill.
 修正例) PHYS : : 5 plans
 「 graph. Darst.」で「図表」を表わすが,
 実際の図表が AACR2R でいう以下のい
 ずれかに該当する場合は, その用語を使用
 する。それ以外は, 「ill.」とする。
 coats of arms, facsimiles, forms, genealogical
 tables, plans, portraits, samples
 容易に数量がわかる場合は, その数量と
 ともに記述する。

Farb.(farbig) 4)
 例) PHYS : : III. (z. T. farb.)
 修正例) PHYS : : ill. (some col.)
 z.T. (一部, 部分的に)

III.(Illustration)図版⁵⁾
 Jg.(Jahrgang)年次
 Kt.(Karte)カード,地図
 kart.(kartoniert)厚紙装丁
 Kl.(Klasse)等級,部門
 Ldr.(Leder)皮革
 Losebl.-Ausg.(Loseblattausgabe)⁶⁾
 ルーズリーフ版
 Mitarb.(Mitarbeiter)共同作業
 N.F.(Neue Folge)新しいシリーズ
 N.R.(Neue Reihe)新しいシリーズ
 N.S.(Neue Serie)新しいシリーズ
 Nr.(Nummer)番号
 österr.(österreichisch)オーストリアの
 Pp.(Pappband)厚紙装丁の書物
 Reg.(Register)索引,インデックス
 Reprod.(Reproduktion)複製,復刻本
 Schr.(Schrift)著作
 S.(Seite)ページ⁷⁾
 Ser.(Serie)シリーズ
 Tsd.(Tausend)1000
 Usw.(und so weiter)等々
 u.d.T(unter dem Title)
 Verl.(Verlag)出版社
 Verz.(Verzeichnis)目録,一覧
 Vorw.(Vorwort)序言,はしがき
 Zahlr.(zahlreich)多数の⁸⁾
 Zeitschr.(Zeitschrift)雑誌
 Zugl.(zugleich)同時に,それに加えて

III.(Illustration) 5)
 例) PHYS : : III.
 修正例) PHYS : : ill.
 修正例) PHYS : : 5 plans
 RAK-WB では,「III.」の定義は特
 にないが,図表(graphischen Darstellungen),
 地図(Karten),楽譜(Notenbeispielen)
 とは区別する。AACR2R で規定する以
 下のいずれかに該当する場合は,その用語
 を使用する。それ以外は,「ill.」とする。
 Coats of arms, facsimiles, forms, genealogical
 tables, plans, portraits, samples

Losebl.-Ausg.(Loseblattausgabe) 6)
 例) PHYS : Losebl.-Ausg.
 修正例) PHYS : v. (loose-leaf)

S.(Seite) 7)
 例) PHYS : 150 S.
 修正例) PHYS : 150 p.

Zahlr.(zahlreich) 8)
 例) PHYS : : zahlr.III.
 修正例) PHYS : : 48 ill.
 修正例) PHYS : : ill.
 容易に数量がわかる場合は,その数量と
 ともに記述する。
 関連修正例
 nur III. überwiegend III.
 all ill. chiefly ill.

(図書目録情報係)

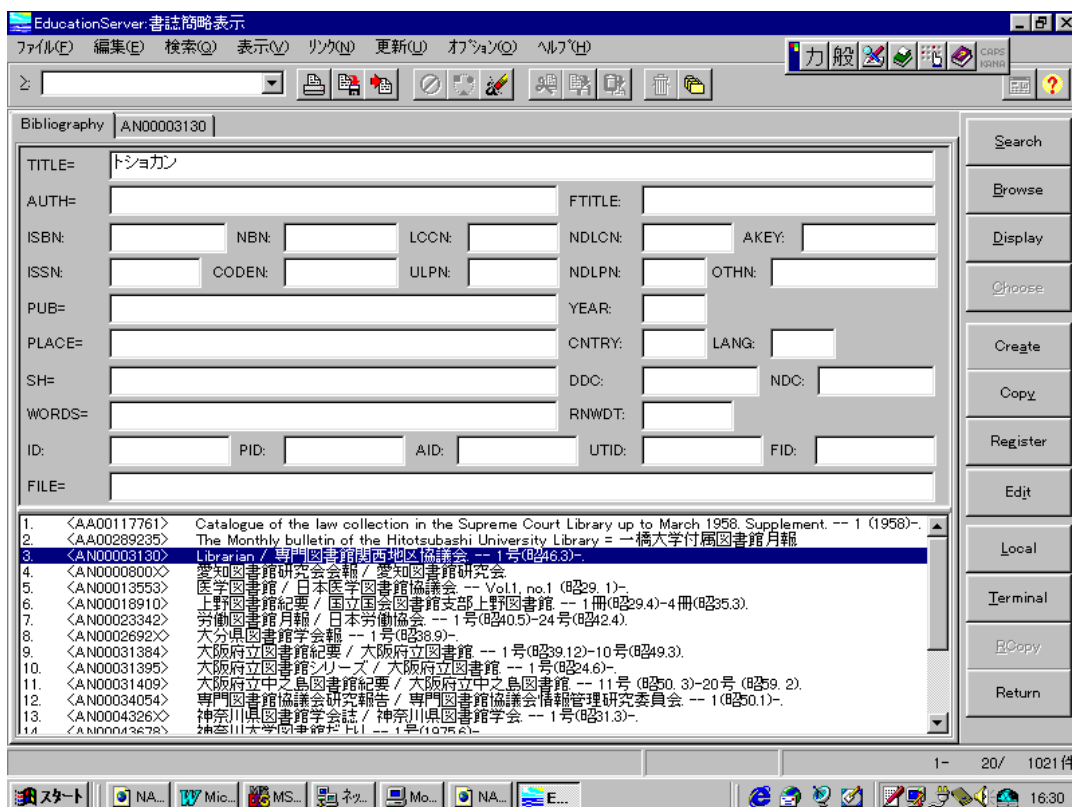
新システム対応クライアント紹介(その1)

今回から、新システム対応クライアントを紹介する連載を開始します。御存知のように参加館の皆様には、各図書館のシステム更新等を契機に、順次新システムへの移行をお願いしていますので、新システムへの移行を検討する際、参考になれば幸いです。

第1回目である本号では、富士通株式会社の「iLiswave」と株式会社NTTデータの「NALIS」を紹介します。

1. iLiswave

- (1) クライアント名称：iLiswave
- (2) 開発：富士通株式会社
- (3) クライアントの種類：総合クライアント
- (4) 動作環境：Windows95/NT
- (5) 運用開始：平成10年1月
- (6) 利用図書館(業務利用を開始している館)：京都大学、酪農学園大学ほか
- (7) 画面例(CAT)：



(8) 特徴(CAT)：

従来から大学図書館で利用されてきた iLis シリーズの新 CAT 対応版。

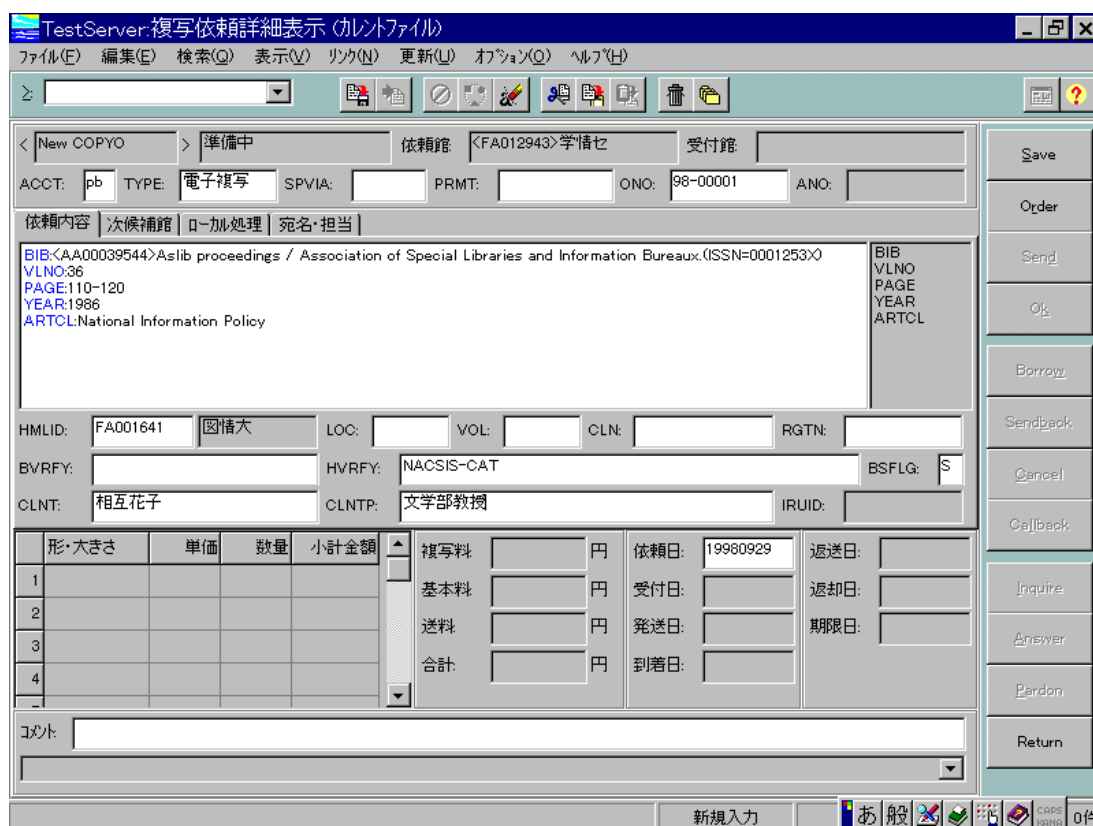
現行 CAT での操作を踏襲している部分が多く、従来からのユーザにとっては理解が容易。操作は、使用頻度によって、ボタンとして画面右側に配置するものと、プルダウンメニューから選択するものに分けている。

リンク参照は、リンク情報を含む行をクリックすることで行える。

親書誌レコードを表示すると、親書誌情報とともに、子書誌のリンク情報を同時に表示。

参照を繰り返す分だけカードが作成され、タグクリックで該当のレコードを表示できる。

(9) 画面例 (ILL):



(10) 特徴 (ILL):

書誌検索画面は CAT と共通。所蔵表示から依頼先を選択し，form ボタンを押下し，依頼内容を記述する。

依頼内容は，インデックスカード方式で，内容により別のカードで設定する。依頼する側の住所，担当者など，依頼毎に変更する必要のないものは，それだけで独立したカードとなっている。

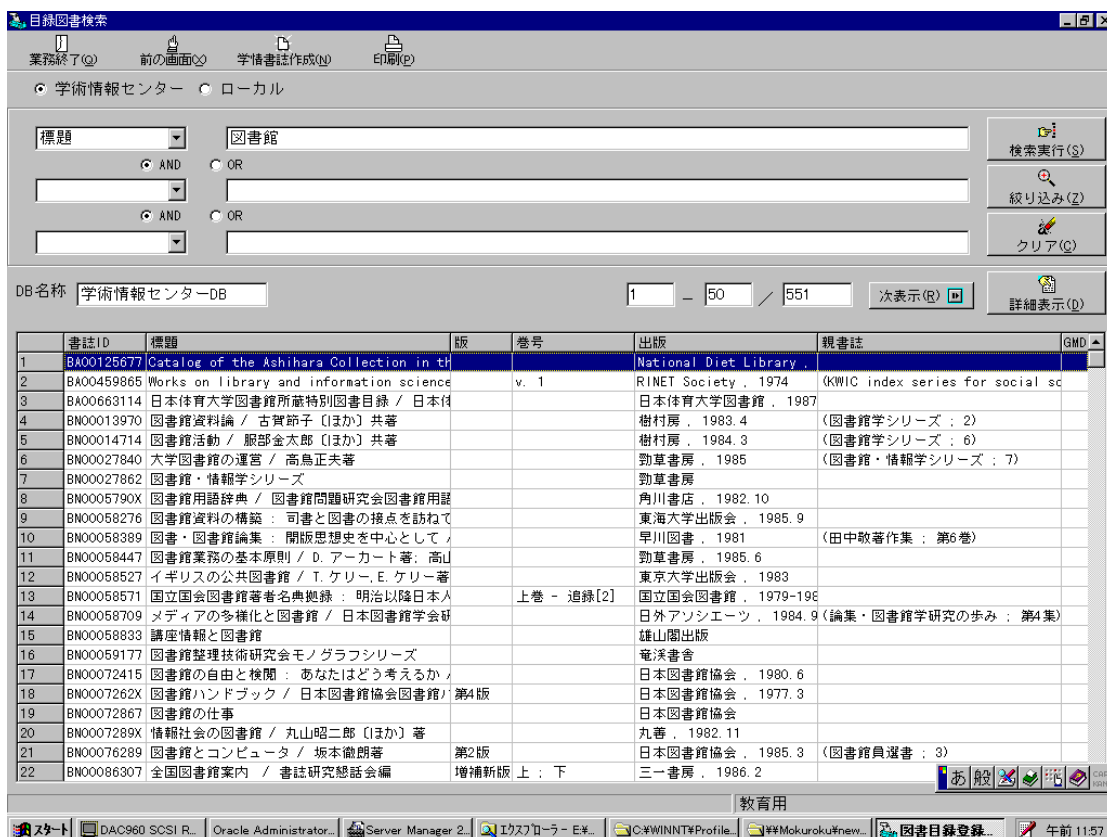
ボタンとして配置されている各コマンド名は，現行 ILL で使用しているものを踏襲している。

《注意事項》

- ・ 各クライアントは，新システムクライアントの特徴である図書館システムとの連携機能を持ちますが，各図書館の仕様に応じて変更が加えられることがありますので，本連載では扱いません。
- ・ 検索項目，レコード表示仕様，検索対象ファイル等については，各利用者が設定できる場合が多いようですので，この部分についても言及していません。
- ・ 紹介するクライアントは，変更が加えられる場合もありますので，最新の情報については，各メーカーにお問い合わせください。

2 . NALIS

- (1) クライアント名称：NALIS
- (2) 開発：株式会社 NTT データ
- (3) クライアントの種類：総合クライアント
- (4) 動作環境：Windows95/NT
- (5) 運用開始：平成 10 年 2 月
- (6) 利用図書館（業務利用を開始している館）：佐賀大学
- (7) 画面例（CAT）：



(8) 特徴 (CAT) :

検索条件の「AND」「OR」を検索キーの種類にかかわらず指定できる。
 検索結果の簡略表示は、各データ要素が判別しやすい表形式での表示。各項目幅を超える長さのデータは、ポインタを合わせることで、全体をポップアップ表示。
 詳細表示の形式も、簡略表示と同様の表形式。
 書誌詳細表示レイアウトは、タイトル、出版事項を上部に配置し、コード類はレコード下部にまとめて表示。
 参照を繰り返すと、その度に新しいウインドウを開いていく。

(9) 画面例 (ILL):

ILL ID: [] 状態: 未受付

依頼 NO: [] 受付 NO: [] 徴収通予: []

送付方法: 普通郵便 支払区分: 公費 複写種別: 電子複写

書誌 ID: AA00039544 標準番号: [] 検索

書誌事項: Aslib proceedings / Association of Special Libraries and Information Bureaux

巻号: 36 ページ: 110-120 年次: 1986

論文事項: National Information Policy

コメント: []

選択件数 1 件中 1 件目を表示しています

申込者 | 料金 | 依頼館 | 受付館 | その他 | 履歴

申込者

所属: 文学部教授 氏名: 相互花子

連絡先: [] メールアドレス: hanako@otuka-uni.ac.jp

参加館コード	略称	配置コード
FA001641	図情大	@
FA001787	東大総	書庫参考
FA001889	東学大	図
FA003057	神大経研	文献

ORDERコマンドを発行します

タスクバー: 依存業務 午後 02:20

(10) 特徴 (ILL):

書誌検索画面は CAT と共通。所蔵表示から依頼先を選択し，form ボタンを押下し，依頼内容を記述する。

依頼レコードを作成するために，所蔵検索（絞り込み，依頼館指定含む） 書誌情報，申し込み者情報の入力 [保存] 依頼に関するすべての情報の表示 [依頼]といった 3 画面を経る。

レコードを操作するためのボタン，コマンドには従来のコマンドに該当する日本語を使用している。例えば「ORDER」「依頼」など。

各メーカーの新システム対応クライアントの開発状況及び問い合わせ先は，以下の URL に常時掲載していますので，参考にしてください。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/INFO/newcat/ncat-maker.html>

(図書目録情報係)

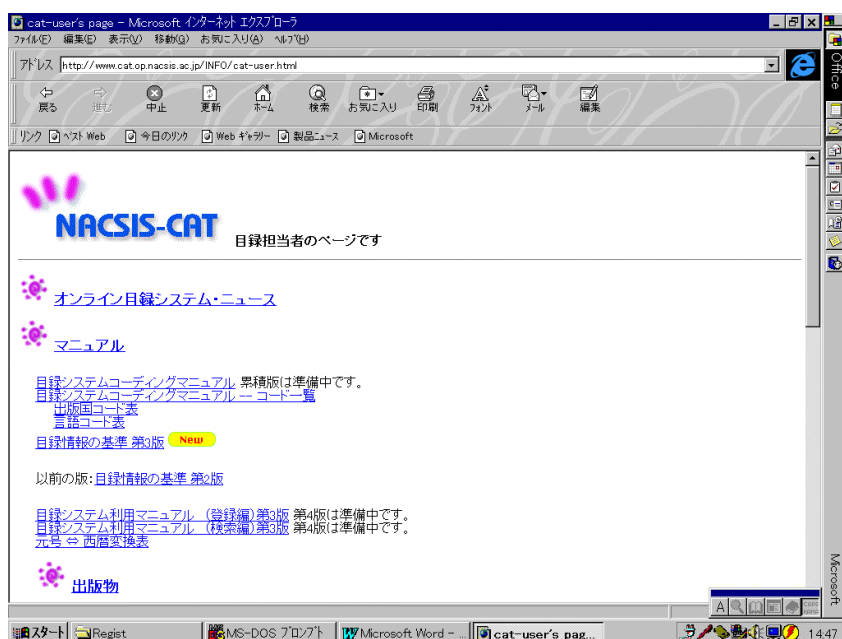
目録所在情報サービスホームページ紹介（その1）

目録担当者のページ

学術情報センターでは、目録所在情報サービス(NACSIS-CAT/ILL)に関するホームページを開発しています（URL: <http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/>）。このページは、学術情報センターホームページ（URL: <http://www.nacsis.ac.jp/>）の「目録所在情報サービス」のリンクからもたどれます。既に御存知の方も多いでしょうが、更に日常業務に活用して頂きますよう、担当者向けの情報を中心に連載で紹介します。

第1回目は、「目録担当者のページ」（画面1）です。

URL： <http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/INFO/cat-user.html>



画面1 目録担当者のページ

これは、主に NACSIS-CAT を利用している目録担当者を対象としたページです。目録担当者用の電子化された各種マニュアルや「質問書/回答書データベース」など、業務上必要不可欠な情報を掲載しています。

また、総合目録データベースに関する様々な統計データなど、目録担当者以外でも活用できる情報を掲載しています。

各項目の内容を、簡単に説明します。

◆ オンライン目録システム・ニュース

NACSIS-CAT のオンライン・システムニュースと同じ内容のニュースを掲載しています。

新 CAT システム自体には、オンラインニュース機能がありません。新 CAT クライアントを利用している場合は、ブラウザ等でこのページを参照するようにしてください。

◆ マニュアル

「コーディング・マニュアル」、「目録情報の基準」、「目録システム利用マニュアル」(各編)を電子情報化し掲載しています。特に「コード一覧」は、コード別にリンクがはられていて探しやすくなっています。

また、和資料の目録作成に便利な「元号⇔西暦変換表」のページもあります。

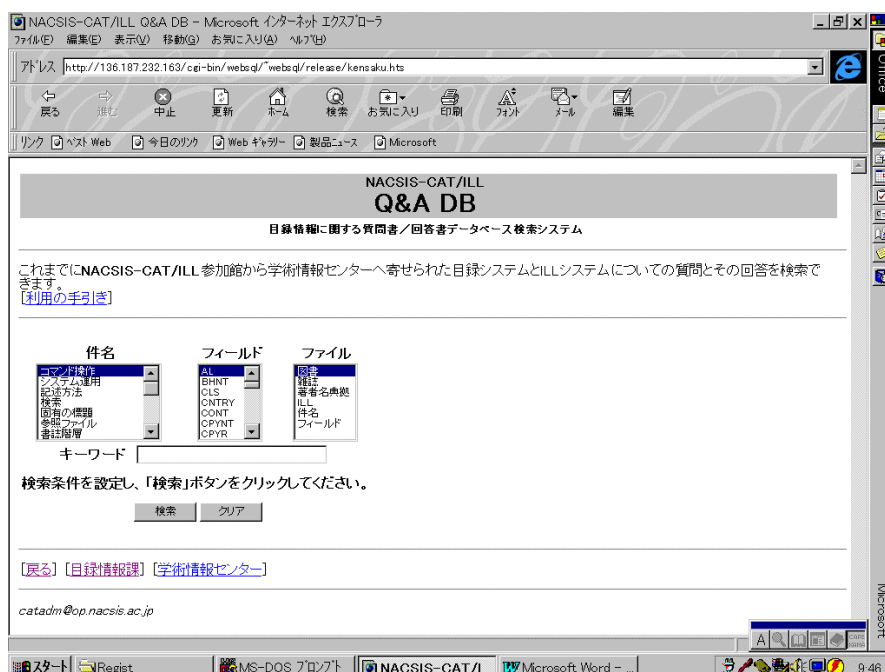
◆ 出版物

「オンライン・システムニュースレター」、「オンライン・システムニュースレター抜刷集」が参照できます。

「オンライン・システムニュースレター」のページでは、バックナンバーを含む全記事を、タイトル中のキーワードによって検索できます。

◆ NACSIS-CAT/ILL Q&A DB

- 目録情報に関する質問書/回答書データベース検索システム



画面 2 NACSIS-CAT/ILL Q&A DB

「NACSIS-CAT/ILL Q&A DB」とは、これまでに NACSIS-CAT/ILL 参加館から学術情報センターに寄せられた目録システムと ILL システムについての質問とその回答を、データベース化してWWWから検索できるようにしたシステムです(画面 2)。

「図書／雑誌／ILL」等のファイル、「AL.／TR」等のフィールド、件名など、あらかじめ指定された項目から、質問とその回答を検索することができます。また、思いついたキーワードを自由に入力して、全文検索を行うことも可能で、それにより、膨大な質問／回答データの中から必要なもののみを、簡単かつ迅速に選び出すことができます。

目録作成上の疑問の多くは共通したものですから、このデータベースを参照すれば、日常業務のほとんどの疑問が解決できるともいえます。目録について何かわからないことがあり、「コーディングマニュアル」や「基準」などで調べても答えがハッキリしない場合、マニュアルのどこを調べてよいか分からない場合など、ぜひこのQ&A DBを御利用ください。きっと、何らかのヒントが見つかるはずです。

◆ 統計

総合目録データベースの現況、参照マークの収納状況（以上、毎週更新）、接続機関一覧、図書書誌の各種統計、Webcat 利用統計など、総合目録データベースに関する各種統計を掲載しています。

また、「参加機関情報検索」では、参加組織番号または組織名称のヨミから、目録所在情報サービス全参加館の参加組織情報を検索・参照することができます。この検索機能システムでは、業務用データベースを直接参照しているため、常に最新の情報を確認することができます。レコード調整等で、他館の連絡先が知りたい場合などに利用できます。単に、図書館の住所や電話番号を調べる時にも有用です。

◆ システムに関する事項

「データベース構成図」は、総合目録データベース全体の構成が分かるだけでなく、図のファイル部分をクリックすると、各ファイルのデータベース定義一覧が表示される仕組みになっています。各フィールドの内容やデータ長、最大繰り返し数などを確認できます。

今回は、「ILL 担当者のページ」を紹介します。

（雑誌目録情報係）

平成 10 年度新 CAT/ILL システム説明会の開催

既に各図書館には通知していますが、平成 10 年度の新 CAT/ILL システム説明会を、下記のとおり開催します。今回は、システム移行の方法や各メーカーの対応状況を中心に説明する予定です。また今回は、同日に新 IR システム説明会を開催しますので、そちらもあわせて案内します。

地区名	日時	会場
北海道地区	平成 10 年 11 月 10 日(火) 10:00 ~ 16:30	北海道大学附属図書館 4 階会議室 (札幌市北区北 8 条西 5 丁目)
東北地区	平成 10 年 11 月 19 日(木) 10:00 ~ 16:30	東北大学附属図書館 2 号館会議室 (仙台市青葉区川内)
関東・甲信越地区	平成 10 年 11 月 24 日(火) 13:30 ~ 16:30* 平成 10 年 11 月 25 日(水) 10:00 ~ 16:30	東京医科歯科大学 5 号館 4 階講堂 (文京区湯島 1-5-45) *24 日は午後の部の新 CAT/ILL 説明会のみ 開催
中部地区	平成 10 年 12 月 1 日(火) 10:00 ~ 16:30	名古屋大学多元数理科学研究科大講義室 (名古屋市千種区不老町)
関西地区	平成 10 年 11 月 17 日(火) 10:00 ~ 16:30	京都大学農学部共同講義室 (京都市左京区北白川追分町)
中国・四国地区	平成 10 年 11 月 10 日(火) 10:00 ~ 16:30	広島大学法経学部夜間主校舎大講義室 (広島市中区東千田町一丁目)
九州・沖縄地区	平成 10 年 11 月 17 日(火) 10:00 ~ 16:30	九州大学附属図書館 4 階視聴覚ホール (福岡市東区箱崎)

(1) 新 IR システム説明会 10:00 ~ 12:00 (合計 2 時間)

受付	9:30 ~
新 IR システムの概要	10:00 ~ 10:45
新 IR システムの操作方法・デモ	10:45 ~ 11:30
質疑応答	11:30 ~ 12:00

(2) 新 CAT/ILL システム説明会 13:30 ~ 16:30 (合計 3 時間)

受付	13:00 ~
新 CAT/ILL システムの現状, 移行方法	13:30 ~ 14:15
新 CAT/ILL システムへの各メーカーの対応状況	14:15 ~ 15:00
(休憩)	15:00 ~ 15:15
デモンストレーション	15:15 ~ 16:00
質疑応答	16:00 ~ 16:30

別紙申込書に御記入の上、FAX（または郵送）でお申し込みください。

また、学術情報センターホームページからも申し込みができます。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/INFO/setumei-h10.html>

地区割りは申し込みの目安ですので、該当地区以外の会場を希望いただいても結構です。

新 IR システム説明会（午前）と新 CAT/ILL システム説明会（午後）は入れ替え制ですので、片方だけへの参加も可能です。

(1)申込締め切り：平成 10 年 10 月 23 日（金）

(2)申込先：学術情報センター事業部目録情報課図書目録情報係

〒112-8640 東京都文京区大塚 3-29-1

TEL.03-3942-6983,6984

FAX.03-3944-7131

(3)問い合わせ先

・新 IR システム説明会：

学術情報センター事業部データベース課データベース管理係

TEL.03-3942-6973,6974

FAX.03-3942-0993

・新 CAT/ILL システム説明会：

学術情報センター事業部目録情報課図書目録情報係

TEL.03-3942-6983,6984

FAX.03-3944-7131

会場の都合で、人数の調整をさせていただく場合がありますので、御了承ください。

希望どおり参加いただける場合は、特にこちらから連絡はいたしません。当日会場に直接お越しください。

また、各会場ともお車での来場は御遠慮ください。

（図書目録情報係）

別紙

新 IR システム及び新 CAT/ILL システム説明会 申込書

宛先：学術情報センター 図書目録情報係
FAX：03-3944-7131

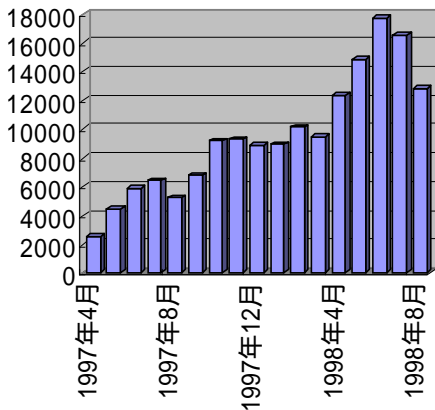
平成 10 年 月 日申込

機関名	
所属	
氏名	
電話番号（内線）	
FAX 番号	
希望会場 希望説明会	<p>御希望の会場及び説明会にチェックしてください。</p> <p><u>北海道地区会場</u> 平成 10 年 11 月 10 日（火） （ 新 IR システム， 新 CAT/ILL システム）</p> <p><u>東北地区会場</u> 平成 10 年 11 月 19 日（木） （ 新 IR システム， 新 CAT/ILL システム）</p> <p><u>関東・甲信越地区会場</u> 平成 10 年 11 月 24 日（火） （ 新 CAT/ILL システム）</p> <p><u>関東・甲信越地区会場</u> 平成 10 年 11 月 25 日（水） （ 新 IR システム， 新 CAT/ILL システム）</p> <p><u>中部地区会場</u> 平成 10 年 12 月 1 日（火） （ 新 IR システム， 新 CAT/ILL システム）</p> <p><u>関西地区会場</u> 平成 10 年 11 月 17 日（火） （ 新 IR システム， 新 CAT/ILL システム）</p> <p><u>中国・四国地区会場</u> 平成 10 年 11 月 10 日（火） （ 新 IR システム， 新 CAT/ILL システム）</p> <p><u>九州・沖縄地区会場</u> 平成 10 年 11 月 17 日（火） （ 新 IR システム， 新 CAT/ILL システム）</p>

Webcat 利用統計

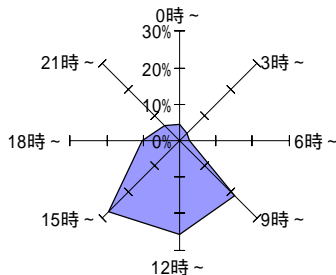
平成 10 年 4 月から本運用を開始した Webcat は、誰でもアクセスできる総合目録データベースとして、多くの方々に御利用いただいております。今回は、その利用統計を紹介します。

1. 検索利用回数の推移



平成 9 年(1997 年)4 月の試行サービス開始から平成 10 年 8 月までの、一日当たりの検索回数の推移です。1998 年 6 月には、一日平均 17,761 回検索されています。平成 9 年度、平成 10 年度ともに、7~8 月など休暇期間に該当する時期を除いては、毎月利用が伸びており、今後ますます利用が増加していくものと予想されます。

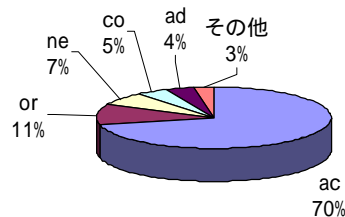
2. 利用時間帯



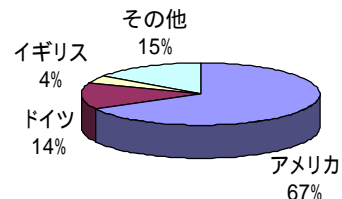
利用時間帯別の利用頻度を示しています。最も利用頻度が高いのは 15 時から 18 時の間で、全体の約 27%の利用がこの時間帯に集中しています。9 時から 18 時の間で、約 75%の利用がなされていることがわかります。(平成 10 年度統計)

3. 利用ドメイン

(1) 日本国内



(2) 海外



利用者を国別に見ると、日本からの利用が圧倒的に多く約 98%を占めています。国内からの利用のうち、ドメインが学校(ac)からの利用が 70%、次いで法人(or)、ネットワークサービス(ne)、会社(co)、ネットワーク管理組織(ad)と続きます。

海外からの利用は、利用全体の 2%です。国別の内訳を見ると、アメリカからの利用が 67%、ドイツが 14%、イギリスが 4%となっています。(平成 10 年度統計)

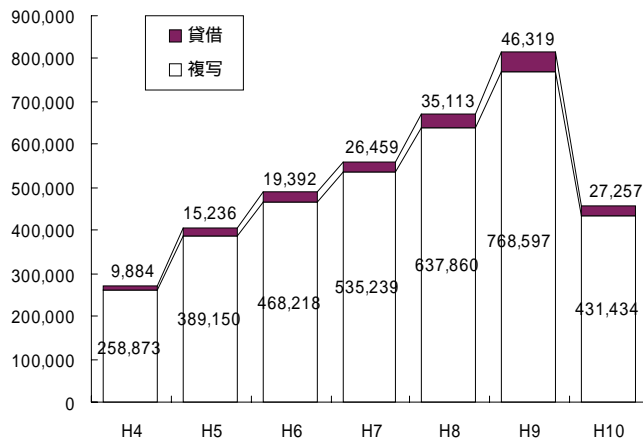
Webcat がこれだけ利用されるのも、各図書館の御尽力により形成される総合目録データベースそのものが有用であるからにはほかありません。今後、ますます総合目録データベースが充実し、Webcat が多くの方々に活用していただけますよう、皆様の御支援と御協力をお願いします。

(図書目録情報係)

NACSIS-ILL 利用統計 (その1)

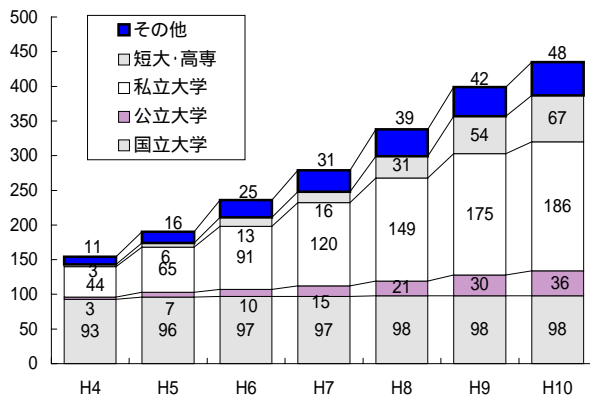
NACSIS-ILL に関する統計を、目録情報課のホームページで公開しているデータを中心に、数回に分けて紹介します (<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/INFO/ILL/stat-index.html>)。初回は、基本的な利用統計です。(データは平成 10 年 9 月 30 日現在)

1. 利用件数の推移



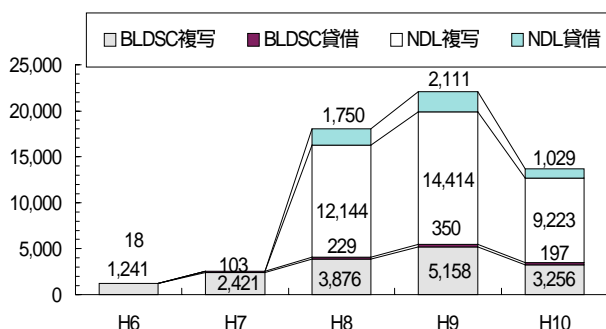
文献複写で前年比 20%増、現物貸借で 30%増で利用件数が増え続けています。大学図書館実態調査との比較によれば、文献複写、現物貸借ともに大学図書館での約 7 割弱の処理に、NACSIS-ILL が利用されています。

2. 利用機関数の推移



ほぼすべての国立大学と、公私立大学、高等専門学校約 50% が NACSIS-ILL を業務用モードで利用しています。利用機関の増加率は毎年約 20%で、ここ 1, 2 年は短期大学、高等専門学校での導入が大きな割合を占めています。

3. 外部依頼件数



NACSIS-ILL 参加機関外の機関への依頼を外部依頼と呼んでいます。平成 8 年度に国立国会図書館 (NDL) への外部依頼が開始され、件数も激増しました。NDL への依頼は、現物貸借の割合が高いのが特徴です。BLDSC への依頼件数も順調に伸びています。

(相互協力係)

雑誌目録システムのレコード削除の運用

既にオンライン目録システムニュースでもお知らせしたとおり、学術雑誌総合目録全国調査の終了に伴い、平成10年9月1日から従来の運用に戻しました。従って、洋雑誌書誌レコードの重複を見つけた場合は、作成日付に関係なく、リンク関係を確認の後、「削除予定レコード」に修正していただいかまいません。

なお、雑誌書誌レコードの「削除予定レコード」への修正後は、当該レコードのハードコピーを雑誌目録情報係宛にお送りください。

(雑誌目録情報係)

会議開催報告

平成10年度第1回 国立大学図書館協議会と学術情報センターとの業務連絡会

[日時]

平成10年5月29日(金) 10:30~12:10

[議事]

1. 遡及入力について
2. 電子図書館事業の役割分担について
3. 国際的な情報アクセスに関する大学図書館と学術情報センターとの役割分担及び連携について

平成10年度第1回 総合目録小委員会

[日時]

平成10年7月9日(木) 13:30~17:00

[議事]

1. オンライン・ジャーナルの取り扱いについて
2. コーディングマニュアルの作成について(1)和雑誌書誌レコード
3. コーディングマニュアルの作成について(2)著者名典拠レコード(日本名以外:団体)
4. 中国語資料の取り扱いについて

コーディングマニュアルの作成の検討結果については、次回の総合目録委員会において報告する予定となっています。

オンライン・ジャーナルの取り扱いについては、今後の進め方についての確認があり、次年度以降も継続して検討することとなりました。

平成10年度第1回 中国語資料データベース化検討ワーキンググループ

[日時]

平成10年6月26日(金) 13:00~18:00

[議事]

1. ヨミ・分かちの規則について
2. 書誌・著者名典拠レコードの作成基準について
3. 書誌記述の基準について
4. 雑誌書誌レコードの作成基準について
5. 記号類の転記の原則について

上記のワーキングの検討結果については、次回の総合目録委員会において報告する予定となっています。

(図書目録情報係)